



2022年5月13日

各 位

会 社 名 日 東 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 黒 野 透  
(コード6651 東証プライム・名証プレミア)  
問 合 せ 先 総 務 部 長 真 野 貴 明  
( T E L . 0 5 6 1 - 6 4 - 0 1 1 2 )

## 配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日開催の取締役会において、配当方針の変更について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

このたび、中長期的な業績動向および資金需要の見通し、ROE等の資本効率などを総合的に勘案し、当社の2023中期経営計画における株主還元策の見直しを行いました。それに伴い、2023年3月期から配当方針を変更することといたしました。

#### 2. 変更の内容

##### (1) 変更前

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策の一つとして位置づけております。利益配分につきましては、株主の皆様への安定的な配当を維持することを基本に、連結配当性向30%を目標に連結純資産配当率等を勘案して実施してまいります。

また、必要に応じて、自己株式の取得・消却など資本効率向上のための諸施策を実施し、株主の皆様にお応えしてまいります。

##### (2) 変更後

当社は、企業価値向上を目指すための重要な経営指標（KPI）として「ROE」（自己資本利益率）を掲げ、中長期的にその水準の維持向上を目指しております。

利益配分につきましては、企業価値向上に寄与する投資を推進しつつ、財務状況やROE水準などを総合的に勘案し、株主の皆様へ配当を実施してまいります。

また、必要に応じて、自己株式の取得・消却など資本効率向上のための諸施策を実施し、株主の皆様にお応えしてまいります。

なお、2023中期経営計画の残り2期（2023年3月期および2024年3月期）では、さらなる自己資本の積み増しを抑制しROEの向上をはかるため、連結配当性向100%を目標に配当を実施してまいります。

### 3. 変更の時期

2023年3月期 中間配当より適用いたします。

なお、2022年3月期は従来どおり、1株当たり年間50円（中間25円、期末25円）の配当を予定しております。

（参考）1株当たり配当金

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 (予定)
第2四半期末	20円	25円	88円
期 末	46円	※25円	89円
年 間	66円	※50円	177円
配当性向（連結）	30.3%	30.3%	100.2%

※2022年6月下旬開催予定の第74回定時株主総会に付議

以上